

軽費老人ホーム菊水苑利用料金表

2024年8月現在(単位円)

階層	対象収入額	事務費	生活費	合計
1	1,500,000 以下	10,000	54,410	64,410
2	1,500,001～1,600,000	13,000	54,410	67,410
3	1,600,001～1,700,000	16,000	54,410	70,410
4	1,700,001～1,800,000	19,000	54,410	73,410
5	1,800,001～1,900,000	22,000	54,410	76,410
6	1,900,001～2,000,000	25,000	54,410	79,410
7	2,000,001～2,100,000	30,000	54,410	84,410
8	2,100,001～2,200,000	35,000	54,410	89,410
9	2,200,001～2,300,000	40,000	54,410	94,410
10	2,300,001～2,400,000	45,000	54,410	99,410
11	2,400,001～2,500,000	50,000	54,410	104,410
12	2,500,001～2,600,000	57,000	54,410	111,410
13	2,600,001～2,700,000	64,000	54,410	118,410
14	2,700,001～2,800,000	71,000	54,410	125,410
15	2,800,001～2,900,000	78,000	54,410	132,410
16	2,900,001～3,000,000	85,000	54,410	139,410
17	3,000,001～3,100,000	93,000	54,410	147,410
18	3,100,001～3,200,000	101,000	54,410	155,410
19	3,200,001～3,300,000	109,000	54,410	163,410
20	3,300,001～3,400,000	110,600	54,410	165,010
21	3,400,001 以上	110,600	54,410	165,010

※ 料金表以外の費用として、居室で使用する電気・電話・下水道代(水道代は無料)。11月～3月の期間は冬季加算費として1,960円が加算されます。

※「対象収入」とは、前年の収入(社会通念上収入として認定することが適当でないものを除く)から、租税、社会保険料、医療費等の必要経費を控除した後の収入。

※ 夫婦で入居する場合については、夫婦の収入及び必要経費を合算し、合算額の1/2をそれぞれ、個々の対象収入とし、その額が150万円以下に該当する場合の夫婦それぞれの事務費徴収額については、上記表の額から30%を減額した額を本人からの事務費徴収額(月額)とする。この場合100円未満は切り捨てとする。